



～玉井邦夫氏 講演会 ラブジャンクス・パフォーマンス！～



1 月 31 日（土）に植草学園大学開学・植草学園短期大学 10 周年記念事業として、本学の学生対象の講演会を開催しました。玉井邦夫氏（財）日本ダウン症協会理事長の講演「若い支援者への期待」と、

ダウン症児者によるヒップホップやブレイクダンスパフォーマンスは、大変感動的でした。参加した学生から感動の声がたくさん寄せられました。

○「保護者支援も大切と理解はしていましたが、しかし、今日の講演を聞いて、改めて障害のある子ども本人だけでなく、その保護者を支えることの意味を再確認できました。卒業を前に、充実の時間を過ごせました。」

○「胸が熱くなって、なぜか涙が出そうでした。すごくパワーをもらえました！」

○「迫力があり“すごい”の一言でした！一人ひとりがとても生き生きとしていて、見ていてとても幸せになりました。そして、元気をたくさんもらいました！」

LOVE JUNX ラブジャンクス

ダウン症の方のエンターテイメントスクールとして 2002 年 NPO 法人トイボックスにより活動を開始しました。現在、東京・横浜・大阪のレッスンに約 600 名が参加しています。



～短大 地域介護福祉専攻 卒業研究～

学生は卒業研究のテーマを自ら決め、短大で学んだ幅広い知識を基に、また専任教員ごとのゼミ指導を受けながら研究を深めています。2 年間の研究成果は、論文、実践・実技記録などの作品にまとめられます。

卒業研究テーマを一部ご紹介します。

- ・障害者スポーツ・ボッチャについてー
- ・介護職の待遇とやりがい
- ・動物介在療法ー動物介在活動とはー
- ・尊厳死ーターミナルケアを考えるー
- ・アロマセラピーの実践による考察ー不眠症に対する手浴とハンドマッサージを通してー
- ・高齢者の健康と介護不要の生活について
- ・災害が起きた時ー地域、介護施設などの対応についてー
- ・音楽療法ー効果と高齢者介護における可能性と発展ー
- ・高齢者の住み替えについて

『私たちの地域のバリアフリー』

地域介護福祉専攻 2 年 野口淑恵・牧原絵美

私達は家族に障害者がいたことから地域のバリアフリーについて、資料を見るだけでなく自ら車椅子に乗って調査をしました。日程調整は大変でしたが、共同研究だからこそその達成感もあります。一人でも共同でも、興味の持てるテーマを見つけることが重要だと思います。



坂道で



段差で

一般入試 B 日程・センター利用 B 日程 間もなく出願受付開始!!

出願期間 2/16～2/26 試験日 3/6

小学校教諭、保育士、幼稚園教諭、特別支援学校教諭、
介護福祉士、理学療法士をめざすあなた！

植草学園であなたの夢をかなえよう!!

*****大学入試センター試験利用入試*****

本学の「発達教育学部」のセンター試験利用入試は、センター試験の結果だけで合否を判定します。

◎本学での個別試験はありません。

◎他大学との入試日程の重複を気にしないで OK！

◎遠方の方は本学まで受験に来なくてすみます。

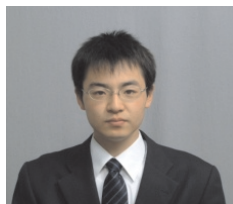
◎受験料は一般入試より安い 23,000 円です。

「保健医療学部」はセンター試験の結果と本学での面接試験（試験日 3/6）で合否判定をします。受験料は 23,000 円。

～内定報告～

福祉学科 児童障害福祉専攻 2 年 及川貴之

内定先：千葉県こども病院



植草学園短期大学の先生方は面接練習や書類作成に付き合ってください、御陰様でこのたび希望通りの就職先となりました。将来、小児のスペシャリストになれるよう、今まで学んできたことを大切に、これからの道を進んでいきたいと思っています。

短大では遊びなど子ども達に注目してもらえる保育の技や、植草学園でしか学べない一人ひとりを大切にした障害児保育など、保育を行っていく上で必要なことを学んでいます。温かい雰囲気が短大生活の中にあり、新しい友達や仲間が増えて、毎日が充実した日々を過ごしています。残り少ない学生生活となりましたが一日一日を大切に、少しでも多くのことを得られるように頑張っている最中です。